

## 7歳 男児

平成25年8月20日 スープのカップを転倒させて、左手および左大腿に熱傷受傷(2度)した。同日は、近くの日赤病院で処置を受け、翌日皮膚科受診を勧められた。勧められた科がいけなかったのか、翌日近くの皮膚科を受診したところ、イソジンで消毒をされた上に、テラジア〇〇軟膏をぬり、ガーゼを当てるといふ、恐ろしい処置を受けた。悩んだ末、ネットで調べて、その日のうちに当院受診した。患者少年の強い希望により、当ホームページで公開することとした。

# 第2日



左大腿  
処置の恐ろしさに、思わず手が震えて  
ピントがぼけてしまいました。すいません。



左手

# 第2日処置後



左大腿

すぐに、水泡を除去し、潰瘍形成剤・疼痛刺激剤と思われる、テラジア〇〇軟膏を除去した。

あとは、毎日流水で洗ってワセリンを塗るだけです。

# 第5日



左大腿  
最初の処置のことを思い出してまたしても手が震えてしまいました。



左手  
笑顔で来院、すっかりきれいになっています。  
あとは上皮化(新しい皮膚が再生するの)を待つのみです。

# 第7日



左大腿



左手

どちらも順調な経過です。  
あと一歩で上皮化が完了します。

# 第11日



左大腿



左手

矢印部分が広がったように見えますが、最初の段階で気が付かなかった、浅い熱傷があったようです。

どちらも順調な経過です。  
上皮化が完了しますしました。  
あとは、毎日ワセリンを塗って、保湿・乾燥を防いであげるだけ



# 第25日



すっかりきれいになりました。  
カメラで見ると、ほんとうに目立たない容  
易になりました。